

2-6 図形の調べ方② 啓林館

1 次の hakken.の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

証明とそのしくみ (1) 啓 P.113~116

hakken.の法則 

★^{かてい}仮定・^{けつろん}結論…「●●●ならば (のとき), ■■■である」の形で表されることがらの,
●●●の部分^を仮定, ■■■の部分^を結論という。

例 次のことがらについて仮定と結論を答えなさい。

2 直線が平行ならば, 錯角は等しい

[答] 仮定 2直線が平行 結論 錯角は等しい

2 証明とそのしくみ 啓 P.113~116

ABCDE 次のことがらについて仮定と結論を答えなさい。

「2直線が平行ならば, 錯角は等しい」

仮定 2直線が平行 結論 錯角は等しい

3 証明とそのしくみ 啓 P.113~116

ABCDE 次のことがらについて, それぞれ仮定と結論を答えなさい。

① $\triangle ABC \cong \triangle DEF$ ならば, $\angle B = \angle E$ である。

仮定 $\triangle ABC \cong \triangle DEF$ 結論 $\angle B = \angle E$

② $a = b$ ならば, $-4a = -4b$ である。

仮定 $a = b$ 結論 $-4a = -4b$

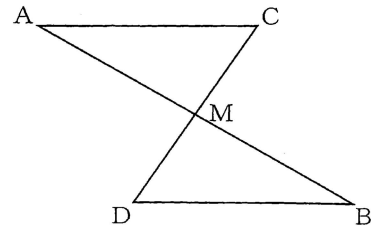
4 次の hakken.の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

証明とそのしくみ(2) 啓 P.113~116

hakken.の法則 

例 右の図で、点Mは線分AB, CDのそれぞれの中点である。
このとき、 $AC=BD$ であることを証明するとき、次の問いに
答えなさい。



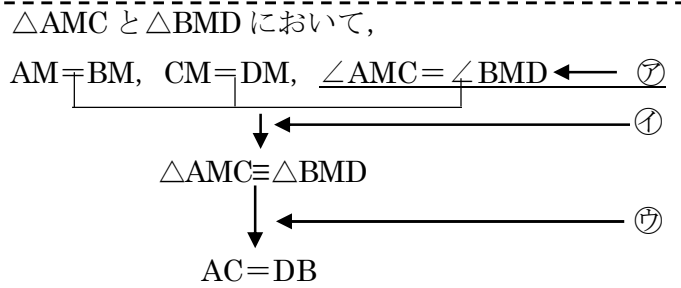
(1) 仮定と結論を答えなさい。

仮定 $AM=BM, CM=DM$

結論 $AC=BD$

(2) この証明のすじ道は次のようになる。㉠~㉣にあてはまる根拠となることがらを、
次のA~Cから選びなさい。

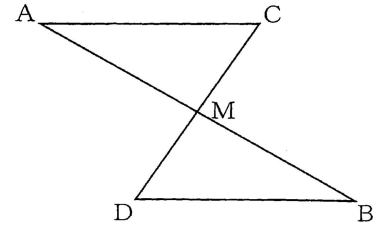
A 合同な図形の性質 B 対頂角の性質 C 三角形の合同条件



[答] ㉠ B ㉡ C ㉢ A

5

ABCDE 右の図で、点Mは線分AB, CDのそれぞれの中点である。このとき、 $AC=BD$ であることを証明するとき、次の問いに答えなさい。



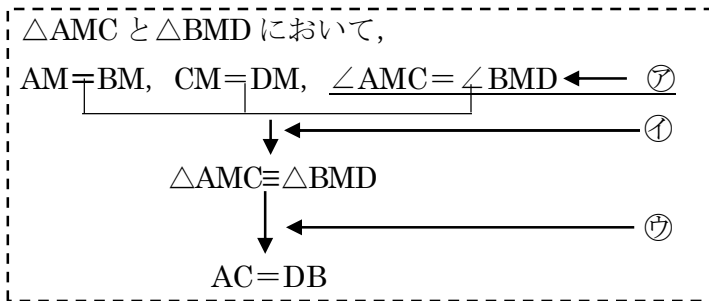
① 仮定と結論を答えなさい。

仮定 $AM=BM, CM=DM$

結論 $AC=BD$

② この証明のすじ道は次のようになる。㉞~㉟にあてはまる根拠となることばを、次のA~Cから選びなさい。

- A 合同な図形の性質 B 対頂角の性質 C 三角形の合同条件



㉞ B ㉟ C ㉟ A

6 次の hakken.の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

証明の進め方 啓 P.117~119

hakken.の法則

しょうめい 証明…すでに正しいと認められていることばを根拠として、仮定から結論を導くことを証明という。

例 右の図で、 $AO=DO, BO=CO$ ならば、 $\angle ABO=\angle DCO$ となることを証明しなさい。

[証明] $\triangle AOB$ と $\triangle DOC$ において

仮定より $AO=DO$ …①

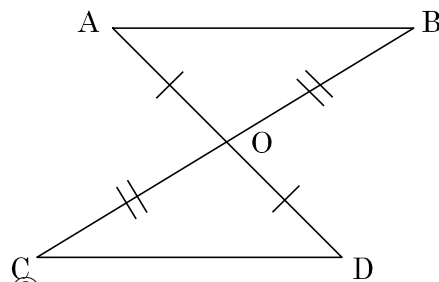
$BO=CO$ …②

対頂角は等しいから、 $\angle AOB=\angle DOC$ …③

①②③から、2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので、 $\triangle AOB \equiv \triangle DOC$

合同な図形では、対応する角は等しいので、

$\angle ABO=\angle DCO$



7

ABC 右の図で、 $AO=DO$ 、 $BO=CO$ ならば、 $\angle ABO=\angle DCO$ となることを証明するとき、空らんをうめなさい。

$\triangle AOB$ と $\triangle DOC$ において

仮定より、 $AO=DO$ …①

$BO=CO$ …②

対頂角は等しいから、 $\angle AOB=\angle DOC$ …③

①②③から、

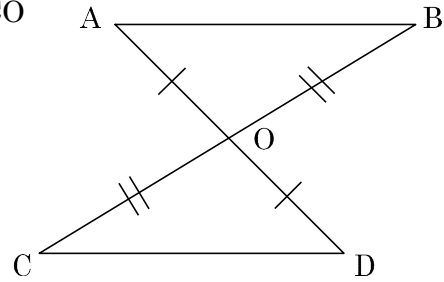
2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので、

$\triangle AOB \cong \triangle DOC$

合同な図形では、対応する角は等しいので、

$\angle ABO=\angle DCO$

証明の進め方 啓 P.117~119



8

AB 右の図で、 $AO=DO$ 、 $BO=CO$ ならば、 $\angle ABO=\angle DCO$ となることを証明するとき、空らんをうめなさい。

$\triangle AOB$ と $\triangle DOC$ において

仮定より、 $AO=DO$ …①

$BO=CO$ …②

対頂角は等しいから、 $\angle AOB=\angle DOC$ …③

①②③から、

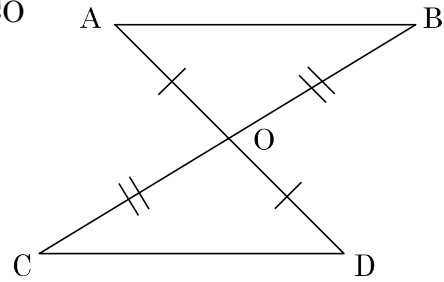
2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので、

$\triangle AOB \cong \triangle DOC$

合同な図形では、対応する角は等しいので、

$\angle ABO=\angle DCO$

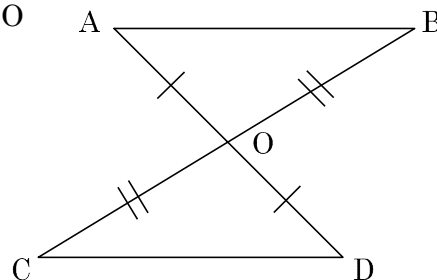
証明の進め方 啓 P.117~119



9

ABC 右の図で、 $AO=DO$ 、 $BO=CO$ ならば、 $\angle ABO=\angle DCO$ となることを証明するとき、空らんをうめなさい。

証明の進め方 啓 P.117~119



$\triangle AOB$ と $\triangle DOC$ において

仮定より、 $AO=DO$ …①

$BO=CO$ …②

対頂角は等しいから、 $\angle AOB=\angle DOC$ …③

①、②、③から、

2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので、

$\triangle AOB \cong \triangle DOC$

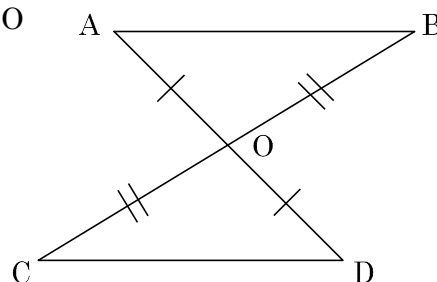
合同な図形では、対応する角は等しいので、

$\angle ABO=\angle DCO$

10

AB 右の図で、 $AO=DO$ 、 $BO=CO$ ならば、 $\angle ABO=\angle DCO$ となることを証明するとき、空らんをうめなさい。

証明の進め方 啓 P.117~119



$\triangle AOB$ と $\triangle DOC$ において

仮定より、 $AO=DO$ …①

$BO=CO$ …②

対頂角は等しいから、 $\angle AOB=\angle DOC$ …③

①、②、③から、

2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので、

$\triangle AOB \cong \triangle DOC$

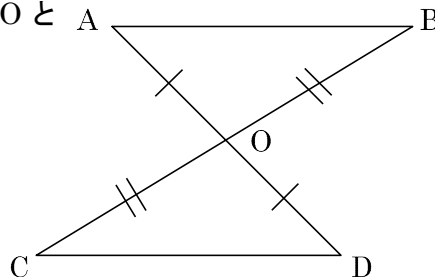
合同な図形では、対応する角は等しいので、

$\angle ABO=\angle DCO$

11

証明の進め方 啓 P.117~119

ABCDE 右の図で、 $AO=DO$ 、 $BO=CO$ ならば、 $\angle ABO=\angle DCO$ となることを証明しなさい。



$\triangle AOB$ と $\triangle DOC$ において

仮定より、 $AO=DO$ …①

$BO=CO$ …②

対頂角は等しいから、

$\angle AOB=\angle DOC$ …③

①、②、③から、

2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので、

$\triangle AOB \cong \triangle DOC$

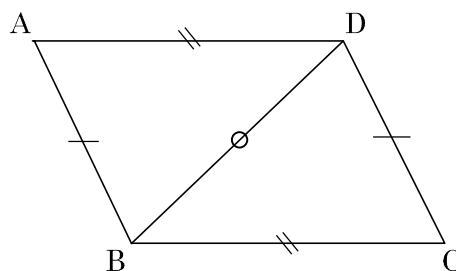
合同な図形では、対応する角は等しいので、

$\angle ABO = \angle DCO$

12

証明の進め方 啓 P.117~119

BCDE 右の図で、 $AB=CD$ 、 $AD=CB$ ならば、 $\angle ABD=\angle CDB$ となることを証明しなさい。



$\triangle ABD$ と $\triangle CDB$ において

仮定より、 $AB=CD$ …①

$AD=CB$ …②

共通だから、 $BD=DB$ …③

①、②、③から、

3組の辺がそれぞれ等しいので、

$\triangle ABD \cong \triangle CDB$

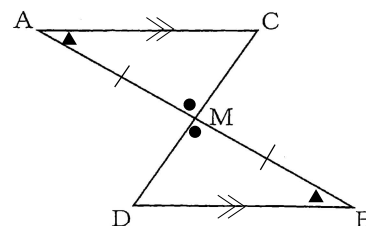
合同な図形では、対応する角は等しいので、

$\angle ABD = \angle CDB$

13

証明の進め方 啓 P.117~119

ABCDE 右の図で、 $AC \parallel DB$ 、 $AM=BM$ ならば $AC=BD$ であることを証明しなさい。



$\triangle AMC$ と $\triangle BMD$ において

$AC \parallel DB$ の錯角は等しいから

$$\angle CAM = \angle DBM \quad \dots \textcircled{1}$$

仮定より $AM=BM \dots \textcircled{2}$

対頂角は等しいから、 $\angle AMC = \angle BMD \dots \textcircled{3}$

①, ②, ③から、

1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいから

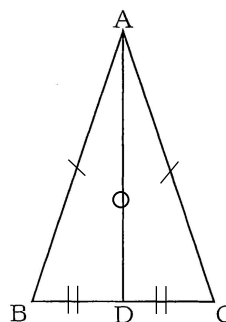
$$\triangle AMC \cong \triangle BMD$$

合同な図形の対応する辺は等しいので $AC=BD$

14

証明の進め方 啓 P.117~119

E 右の図で、 $AB=AC$ 、点DがBCの中点ならば、 $\angle BAD = \angle CAD$ であることを証明しなさい。



$\triangle ABD$ と $\triangle ACD$ において

仮定より $AB=AC \dots \textcircled{1}$

$$BD=CD \dots \textcircled{2}$$

共通だから $AD=AD \dots \textcircled{3}$

①, ②, ③から、3組の辺がそれぞれ等しいから

$$\triangle ABD \cong \triangle ACD$$

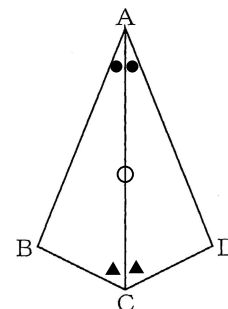
合同な図形の対応する角は等しいから

$$\angle BAD = \angle CAD$$

15

証明の進め方 啓 P.117~119

BCDE 右の図で、ACが $\angle BAD$, $\angle BCD$ それぞれの二等分線ならば、 $BC=DC$ であることを証明しなさい。



$\triangle ABC$ と $\triangle ADC$ において

仮定より、 $\angle BAC = \angle DAC \cdots \textcircled{1}$

$\angle ACB = \angle ACD \cdots \textcircled{2}$

共通だから、 $AC = AC \cdots \textcircled{3}$

①, ②, ③から、

1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいから

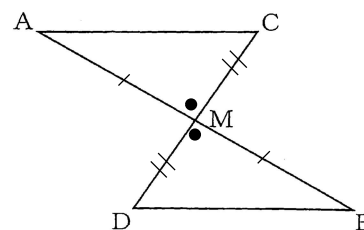
$\triangle ABC \cong \triangle ADC$

合同な図形の対応する辺は等しいから $BC = DC$

16

証明の進め方 啓 P.117~119

DE 右の図で、点Mは線分AB, CDのそれぞれの中点である。このとき、 $AC \parallel DB$ であることを証明しなさい。



$\triangle AMC$ と $\triangle BMD$ において、

仮定より、 $AM = BM \cdots \textcircled{1}$

$CM = DM \cdots \textcircled{2}$

対頂角は等しいから、 $\angle AMC = \angle BMD \cdots \textcircled{3}$

①, ②, ③から、

2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから

$\triangle AMC \cong \triangle BMD$

合同な図形の対応する角は等しいから、

$\angle ACM = \angle BDM$

よって、錯角が等しいので、 $AC \parallel DB$

17

証明の進め方 啓 P.117~119

DE 次の図で、 $\triangle ABC$ と $\triangle BDA$ は直角三角形です。 $\angle C = \angle ABD$ であることを証明しなさい。

$\triangle ABC$ で、

$$\angle A + \angle B + \angle C = 180^\circ$$

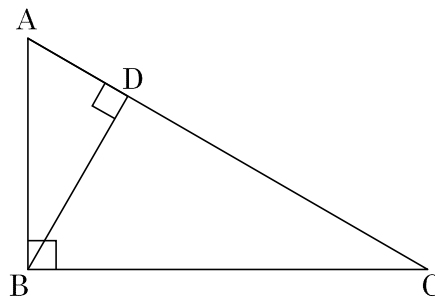
$\angle B = 90^\circ$ だから、

$$\angle A + \angle C = 90^\circ \dots \textcircled{1}$$

$\triangle BDA$ で、 $\angle A + \angle ABD + \angle BDA = 180^\circ$

$$\angle BDA = 90^\circ \text{ だから、 } \angle A + \angle ABD = 90^\circ \dots \textcircled{2}$$

①、②より、 $\angle C = \angle ABD$



18

証明の進め方 啓 P.117~119

DE 次の図で、線分 AB の垂直二等分線 ℓ 上の点 P は、2 点 A、B から等しい距離にあることを証明しなさい。

$\triangle AMP$ と $\triangle BMP$ において、

二等分しているから、

$$AM = BM \dots \textcircled{1}$$

垂直だから、

$$\angle AMP = \angle BMP = 90^\circ \dots \textcircled{2}$$

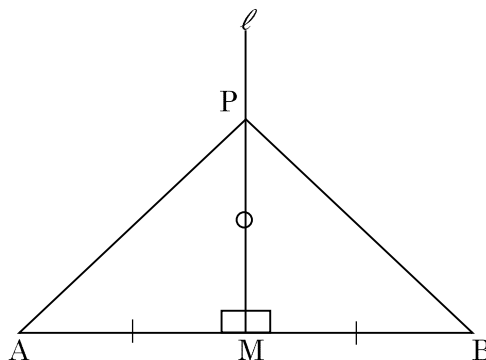
共通だから、 $PM = PM \dots \textcircled{3}$

①、②、③から、

2 組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから、

$$\triangle AMP \cong \triangle BMP$$

合同な図形の対応する辺は等しいから、 $AP = BP$



19

証明の進め方 啓 P.117~119

E 右の図で、 $AD \parallel BC$ 、 $AD=CB$ ならば、 $AE=CE$ であることを証明しなさい。

$\triangle ADE$ と $\triangle CBE$ において
 $AD \parallel BC$ の錯角は等しいから、

$$\angle DAE = \angle BCE \cdots \textcircled{1}$$

$$\angle ADE = \angle CBE \cdots \textcircled{2}$$

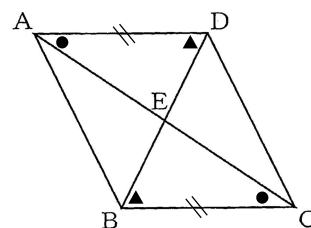
仮定から、 $AD=CB \cdots \textcircled{3}$

①, ②, ③から、

1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいから、

$$\triangle ADE \equiv \triangle CBE$$

合同な図形の対応する辺は等しいから、 $AE=CE$



★結論が $AE=CE$ なので AE , CE を 1 辺とする合同な三角形を見つける。

★ $\triangle ADE$ と $\triangle CBE$, $\triangle AEB$ と $\triangle CED$ の 2 通りの三角形での証明が考えられるが、 $\triangle AEB$ と $\triangle CED$ では条件が足りないので証明できない。

20

証明の進め方 啓 P.117~119

E 右の図は、 $AD \parallel CB$ の台形 $ABCD$ である。辺 AD , CB 上に $AE=CF$ となる点 E , F をとり、対角線 AC と EF の交点 M とするとき、 $\triangle AME \equiv \triangle CMF$ となることを証明しなさい。

$\triangle AME$ と $\triangle CMF$ において

$AD \parallel CB$ の錯角は等しいから

$$\angle AEM = \angle CFM \cdots \textcircled{1}$$

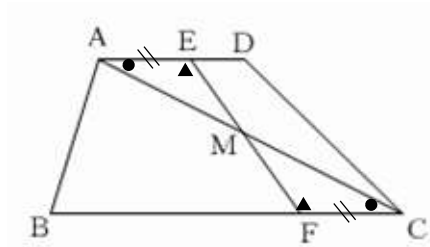
$$\angle EAM = \angle FCM \cdots \textcircled{2}$$

仮定より、 $AE=CF \cdots \textcircled{3}$

①, ②, ③から、

1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいから

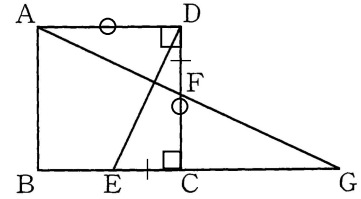
$$\triangle AME \equiv \triangle CMF$$



21

証明の進め方 啓 P.117~119

E 右の図のように正方形 ABCD の辺 BC, CD 上に, $CE=DF$ となる点 E, F をそれぞれとる。また, 直線 AF と BC の延長との交点を G とする。このとき, $\angle CDE = \angle CGF$ となることを証明しなさい。



$\triangle CDE$ と $\triangle DAF$ において,

仮定より, $CE=DF$ …①

正方形だから, $CD=DA$ …②

$\angle DCE = \angle ADF = 90^\circ$ …③

①, ②, ③より,

2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから

$\triangle CDE \cong \triangle DAF$

合同な図形の対応する角は等しいから

$\angle CDE = \angle DAF$ …④

また, $AD \parallel CG$ より錯角は等しいから,

$\angle DAF = \angle CGF$ …⑤

④, ⑤から, $\angle CDE = \angle CGF$

22 次の hakken.の法則を読んで内容を覚えなさい。

CDE

学びを身につけよう 啓 P.122~123

hakken.の法則

例 右の図で, 印のついた角の和を求めなさい。

[解き方] 三角形の外角は, それと隣り合わない
2つの内角の和に等しいから

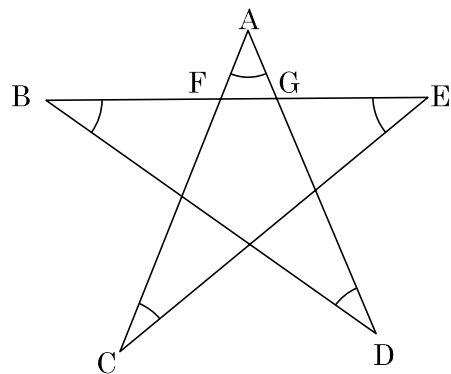
$\triangle BDG$ において, $\angle B + \angle D = \angle AGF$ …①

$\triangle CEF$ において, $\angle C + \angle E = \angle AFG$ …②

$\triangle AFG$ において, $\angle A + \angle AGF + \angle AFG = 180^\circ$ …③

①②③より, $\angle A + \angle B + \angle C + \angle D + \angle E = 180^\circ$

[答] 180°



23 学びを身につけよう 啓 P.122~123

CDE 右の図で、印のついた角の和を求めなさい。

三角形の外角は、それと隣り合わない2つの内角の和に等しいから

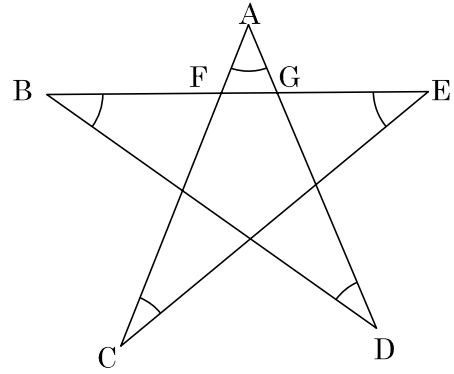
$\triangle BDG$ おいて、 $\angle B + \angle D = \angle AGF$...①

$\triangle CEF$ おいて、 $\angle C + \angle E = \angle AFG$...②

$\triangle AFG$ おいて、 $\angle A + \angle AGF + \angle AFG = 180^\circ$...③

①②③より

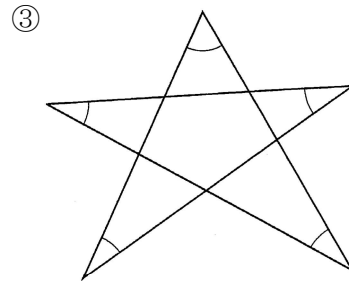
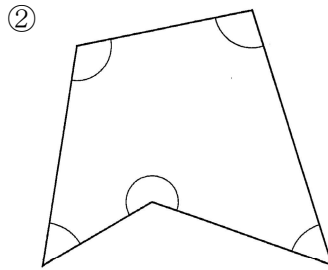
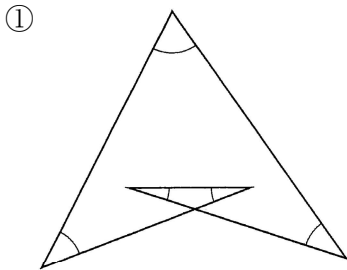
$\angle A + \angle B + \angle C + \angle D + \angle E = 180^\circ$



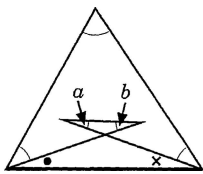
180°

24 学びを身につけよう 啓 P.122~123

DE 次の図で、印のついた角の和を求めなさい。



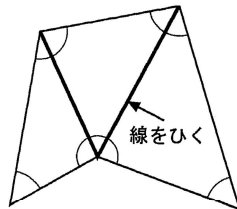
180°



線を引く

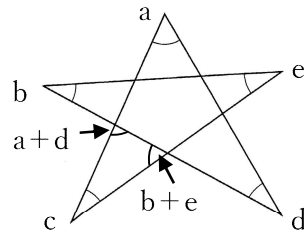
$a + b = \cdot + x$ となるので
三角形の内角の和を求めると
同じことになるから 180°

540°



三角形が3つできるので
 $180^\circ \times 3 = 540^\circ$

180°



c がある三角形に全ての角を
集めることができる。よって
三角形の内角の和になる。

25 次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

E

応用 (1)

hakken. の法則 

例 右の図のように△ABC の∠B, ∠C の二等分線の交点を P とするとき, ∠BPC の大きさを求めなさい。

[解き方]

∠PBC = a, ∠BCP = b とする。

△ABC において

$$2a + 2b + 80^\circ = 180^\circ \text{ だから, 両辺を 2 で割って}$$

$$a + b + 40^\circ = 90^\circ$$

$$a + b = 90^\circ - 40^\circ$$

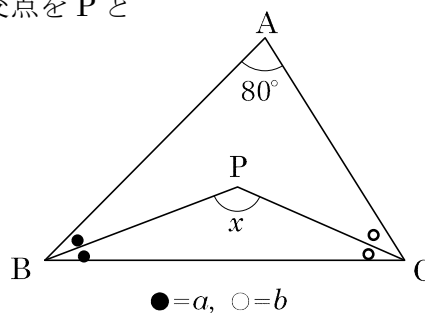
$$a + b = 50^\circ \quad \dots \textcircled{1}$$

△PBC において, $a + b + x = 180^\circ$

$$\textcircled{1} \text{ より} \quad 50^\circ + x = 180^\circ$$

$$x = 180^\circ - 50^\circ$$

$$x = 130^\circ$$



[答] 130°

26

応用

E 右の図のように△ABC の∠B, ∠C の二等分線の交点を P とするとき, ∠BPC の大きさを求めなさい。

∠PBC = a, ∠BCP = b とする。

△ABC において

$$2a + 2b + 80^\circ = 180^\circ \text{ だから, 両辺を 2 で割って}$$

$$a + b + 40^\circ = 90^\circ$$

$$a + b = 90^\circ - 40^\circ$$

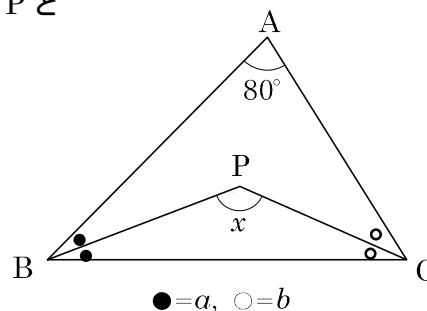
$$a + b = 50^\circ \quad \dots \textcircled{1}$$

△PBC において, $a + b + x = 180^\circ$

$$\textcircled{1} \text{ より} \quad 50^\circ + x = 180^\circ$$

$$x = 180^\circ - 50^\circ$$

$$x = 130^\circ$$



130°

27

応用

E $\angle XOY$ があり、右の図のように $OA=AB=BC=CD$ となる点 A, B, C, D を OX, OY 上に交互にとる。このとき次の各問いに答えなさい。

① $\angle XOY=25^\circ$ のとき、 $\angle YDC$ の大きさを求めなさい。

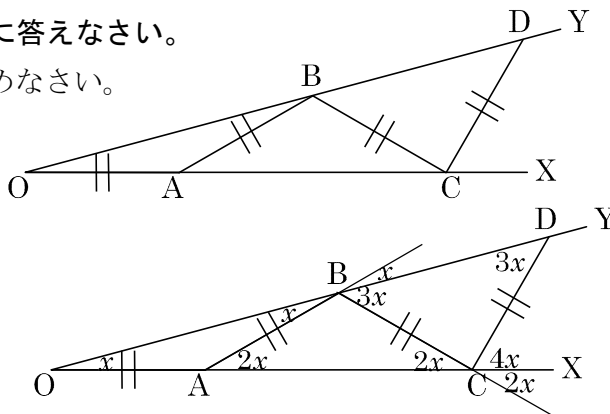
$x=25^\circ$ だから $3x=75^\circ$
 よって $\angle YDC=180^\circ-75^\circ$

105°

② $\angle DCX=72^\circ$ のとき、 $\angle XOY$ の大きさを求めなさい。

$\angle DCX=4x=72^\circ$ だから $x=18^\circ$

18°



28

次の hakken. の法則を読んで内容を覚えなさい。

E

応用 (2)

hakken. の法則

例 右の図は長方形 ABCD を、対角線 BD を折り目として折った図である。 $\angle x$ の大きさを求めなさい。

[解き方]

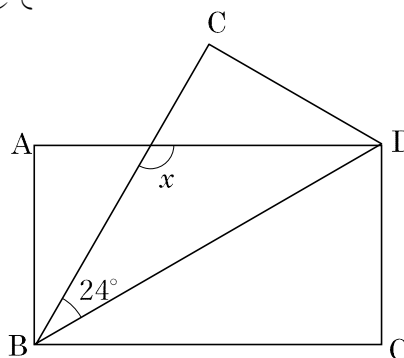
折り曲げた角だから $\angle CBD = \angle DBC = 24^\circ$

$\angle DBC$ と $\angle ADB$ は錯角だから

$\angle DBC = \angle ADB = 24^\circ$

$x = 180^\circ - (24^\circ + 24^\circ) = 132^\circ$

[答] 132°



29

応用

E 右の図は長方形 ABCD を、対角線 BD を折り目として折った図である。 $\angle x$ の大きさを求めなさい。

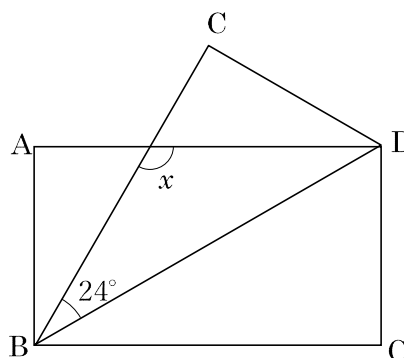
折り曲げた角だから $\angle CBD = \angle DBC = 24^\circ$

$\angle DBC$ と $\angle ADB$ は錯角だから

$\angle DBC = \angle ADB = 24^\circ$

$x = 180^\circ - (24^\circ + 24^\circ) = 132^\circ$

132°



2節 証明

教科書 目次		hakken.教材 QR コード
1 証明とそのしくみ	P. 113~116	QR 1~5
2 証明の進め方	P. 117~119	QR 6~21
章末問題	P. 120~121	
学びを身につけよう	P. 122~123	QR 22~24
	応用	QR 25~29